

外輪

H27.6.18(木) 発行 文責:上田

確かな学力の育成

阿蘇西小5年生20名との集団宿泊。楽しく体験できました。ブログもご覧ください。

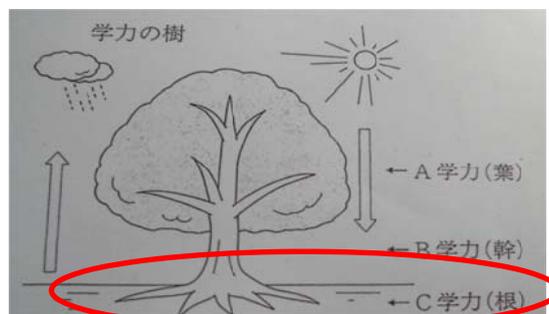


確かな学力の育成は学校にとって大きな使命です。

本校は45名の小規模校で、きめ細かい学力の現状分析のもとに、子ども一人一人の学力向上のための授業改善はもちろん、家庭とも連携した学習指導ができる学校です。

授業を参観して教室を回ると、先生方が授業中に学習規律(いわゆる学びの態度)を全体あるいは個別に指導されている場面がよくあります。

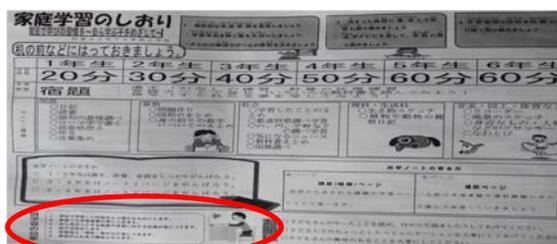
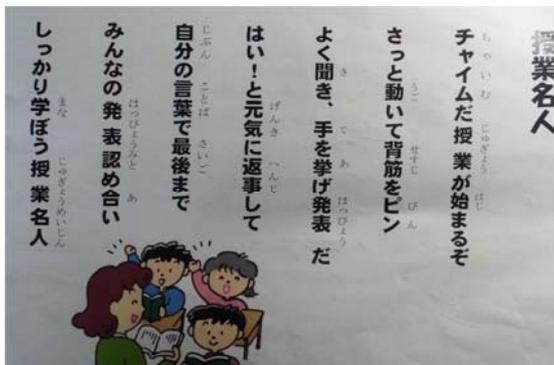
学力を樹に例えると、学力は樹の根っこにあたる部分、関心・意欲・態度によって支えられていると言えます。何も手立てを講じず、子どもたちの興味・関心に任せた学習では目指す学力は身につけません。学びの態度が身につくれば、基礎・基本にあたる学力としての学習意欲、そして確かな学力はより豊かなものとして子どもたちに身につきます。



では、学校ではどんな学習規律、学びの態度を身につけさせる取組を行っているのかですが。

取組の一つが『授業名人』の授業始まりでの一斉唱和です。「こんな授業をみんなでつくろう」という、よりよい授業イメージを持つことは、子どもたちにとって大切なことです。「今日の学習では、みんなの発表を認め合うことができました」と先生が評価してくれれば、子どもたちの意欲は高まります。

また、家庭と連携した学習指導として『家庭学習のしおり』の配付・活用をお願いしています。生活・学習習慣は学校だけで身につくものではありません。家庭学習を習慣化させることは学力の根っこを育てることになります。「家庭学習の効果」に書かれた「自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます」「我慢強さ・根気・集中力が身につきます」との効果もあります。子どもが学習する場所に貼られるなどしてご活用ください。



水俣に学ぶ肥後っ子教室・集団宿泊教室に出かけました

5年生が14(日)~16日(火)に水俣・芦北に「水俣に学ぶ肥後っ子教室」「集団宿泊教室」に出かけました。雨でいくつかのプログラムが変更になったようですが、互いの絆を深めることができました。子どもたちが事後学習に真剣に取り組んでいる様子からも、とても貴重な学習ができたことがうかがわれました。